

平成24年度 事業報告

社会福祉法人 八幡福祉協会

全体的事項

平成 24 年度におきましてもサービスの向上に努めまして、入所者・利用者の皆様の尊厳を守りながら、安心して生活が送れますよう支援させていただくことができました。入所者・利用者の皆様と家族の皆様方に、深く感謝を申し上げます。

平成 24 年度は、介護保険制度の第 5 期(24 年～26 年)を迎えました。介護保険法等の一部を改正する法律の施行に伴い、24 時間定期巡回、随時対応訪問介護看護サービス、複合型サービス、小規模多機能型サテライト等が、地域包括ケアシステム(住まい、医療、介護、予防、配食等の生活支援が一体的に提供され、在宅で暮らせることを目的とした在宅重視のシステム)の目玉商品として創設されました。医療や介護の中心も、地域包括ケアシステムの中に組み込まれています。

こうした状況や、国家財政の厳しさのため、医療、介護では既存のサービス体制の効率化とあわせて、介護報酬も全体として 1.2%の改定を行うこととされたものの、実際のところは、改正前は処遇改善交付金として交付されていた介護職員の処遇改善費は、介護報酬の中に加算金として含められましたために、施設ではマイナス 2.2%、在宅ではプラス 0.6%の改正となり、全体的にはマイナス 2%となりました。

市内に目を向けますと、医療法人が 150 床の大規模な介護老人保健施設を開設したことにより、デイサービス・ショートステイは、利用者が減少する影響を受けましたので、当施設の利用状況やサービス内容等について積極的に情報提供を行いました。

経費の面では、大規模改修や避難用地の取得を行った結果、支出が増大しました。

平成 24 年度の具体的な取組みは、以下に記載のとおりであります。役職員一同、入所者・利用者の皆様に、より質の高いサービスが提供できるよう力を尽くしてまいります。

共通事項

1 サービスの質の向上

(1) 看取り介護の実施

当法人では、近年、看取り介護を中止していましたが、入所者の要望と時代の要請もあり、嘱託医の協力も得て、職員との「看取り介護委員会」を設け、京都医療センターへの見学、看取り介護対応マニュアルの更新を行い、平成 24 年 5 月から看取り介護を再開しました。安らかなライフステージを支えるために、更に研鑽を積んでいきます。

(2) 口腔ケアの実施

健康的な歯の状態を保つことや誤嚥性肺炎の予防のため、歯のブラッシングや舌の清掃を行う口腔ケアを、平成 24 年 10 月から実施しました。

現在、水曜日と土曜日の午前中に、契約している医療法人から歯科医師と歯科衛生士が来館して、希望される入所者の口腔ケアを行っています。

(3) 特養とショート为一体運営の実施

当館は、特養が2階フロアーに、ショートステイが1階フロアーにあり、開館以来、別々に運営しています。

グループケアの推進に向けて、特養とショート为一体運営を行うため、職員による「特養・ショート一体化会議」を設け、一体運営後の業務の流れ等を検討してきました。

平成19年度から取り組んできましたグループケアについては、特養とショート为一体運営に合わせ、特養の本館2グループと新館1グループ、ショートステイの1グループ、計4つのグループケアを実施して、より質の高い介護サービスを提供しようとするものです。

なお、このグループケアの取り組みは、将来の“個別ケア”を目指しています。特養とショート为一体運営は、平成25年4月から実施しました。

(4) 介護サービス第三者評価の受診

前回平成22年2月に受診して以来3年目になりましたので、25年2月5日、特養について京都市老人福祉施設協議会の評価を受けました。評価の結果は、4月に連絡がありました。

現在の介護サービスを振り返って、一層のサービス向上を図っていきます。

(5) 情報の共有化及び業務効率化システムの活用

一昨年度に導入しました介護ソフトを活用し、職員間及び事業所間の情報を共有し日常業務の効率化を図っています。

(6) 資格保有者の確保及び職員定着率の向上

24年度では、介護福祉士を1名が取得しました。

職員の状況は、正職員の新規採用は4名、退職者は定年が3名、自己都合が4名でした。なお、定年退職者の内1名は、継続雇用してしまして、不足する職員については、平成25年4月1日付で新規に採用しました。

(7) 職員研修の充実と人材育成及び職場の活性化

事例研究、職場交流研修、メンタルヘルス研修などの職場内研修を実施するとともに、関係団体が実施する専門技術研修に参加して、職員の資質向上を図ってきました。

八幡市内の社会福祉法人が運営する老人福祉施設が、効果的な運営と施設相互間の連携により、八幡市における老人福祉の推進を図ることを目的に、「八幡市老人福祉施設連絡協議会」を7施設により、平成24年7月に設立しました。本協議会では、専門部会を設けて職種毎の業務に関する研究、職員研修会の共同開催、情報交換等に取り組むことにしています。

また、現行給与制度の昇給や手当が一律的な内容を見直して、資格手当の充実や事業実績により定昇率と賞与支給率を定める等、職員がやり甲斐を持てる新給与制度の作成を行ってきました。この新給与制度は、平成25年7月の実施予定であります。更には、人事考課制度の導入に向けた試行を、上半期と下半期に2回行いました。この人事考課制度の目的は職員の育成と職場の活性化を図るものです。考課を行う役職者の研修は、面接の仕方・評価の仕方等4回実施しました。本格導入は平成26年度中の予定です。

2 安全・安心な施設への取り組み

(1) 施設設備の改修

過年度に実施しました特殊建築物定期検査により、当施設の建物の外壁に経年劣化による亀裂が発見されたこと、屋根瓦において瓦材に変色が見られたことから、表面部に耐熱材入りの再塗装をして保護を行う等、劣化を防ぐ改修工事を実施しました。

その他、汚水配管補修工事、自動扉装置取替工事、コンデンサー(蓄電池)取替工事、風呂床補修工事も実施しました。今後とも安全、安心な施設設備を維持するため、計画的に各種補修、補強や設備の更新を行うことにします。

お風呂につきましては、効果的、効率的なお風呂のあり方を引き続き検討してまいります。

(2) 送迎車両の更新

平成 24 年度についても、日本財団に対して申請を行いました。採択されませんでした。しかし、10 年を経過している古い車両につきましては、2 台を減じて、その他 2 台はリース方式により賃借りをすることにしました。現有車両台数は 8 台から 6 台になっています。

(3) 災害対策の充実

①緊急避難場所の確保

火災や地震等の災害時に、入所者、利用者の安全を確保するため、緊急避難場所として当館の隣接地 490 m²を取得しました。

②備蓄品の整備

平成 24 年度では、火災や地震等の災害時用の備蓄品として、ポータブル発電機 5 台、ラジオ、ランタン、ポリタンク、扇風機等を購入しました。

八幡市は、福祉避難所の備蓄品につきましては、各老人施設において収納するスペースが不足するため、旧第四小学校校舎を利用する集中備蓄方式を採用され、平成 24 年度では、避難者 420 人分の 3 日間に必要な水、アルファ米、オムツを購入し、備蓄されています。今後とも必要な物資、資機材の備蓄について要望してまいります。

(4) 危機管理の向上

日常業務における事故、感染症、食中毒等の予防の取り組み、昨年 7 月から開始の計画停電への対応、昨年 10 月 30 日及び今年 3 月 6 日に実施した消防避難訓練等を通じて、非常事態時の対応をしています。

3 新会計基準への移行

社会福祉法人の会計基準の変更に伴い、平成 24 年度から新会計基準の導入を行いました。新基準への移行に当たっては、前年度との比較等に関して大変難しい部分がありますが、一層きめ細かい経理処理を実施することとあわせて、より透明性を高めるために、税理士事務所に協力を求め、できる限り発生主義に基づく会計処理を行う様にしました。

4 地域との交流事業の推進

八勝館まつりを6月10日に開催し、今年も多くの方やボランティアの方々が来館され、盛大に行うことができました。11月3日には、施設見学会「オープンデイ」を開催し、30名の来館がありました。当施設を理解して頂く良い機会となりました。

保育園・幼稚園の関係では、6月7日には西遊寺保育園の園児が来館し、歌や手遊びを披露され、10月13日には橋本幼稚園の運動会に招待いただき、入所者3名が参加しました。10月21日には橋本平野山町内会の子供会の皆さんが「こどもみこし」を担いで当館に立ち寄ってくれました。

橋本小学校からは、7月4日に1年生が七夕飾りを、12月6日に3年生が歌や踊りを披露、3月12日に6年生がたくさんの「人権の花・水仙」の鉢植えの寄贈に来館してくれました。男山第二中学校の演劇部の皆さんが、7月23日に演劇を披露してくれました。

また、橋本小学校区福祉委員会一木会の皆さんから七夕飾りをいただき、9月6日には八幡市老人クラブ連合会の皆さんが来館され、歌謡曲やダンス、民踊等を披露いただきました。

平成24年度におきましても、多くの方々が激励に当館においていただき、入所者の皆さんも大変喜んでおられました。

当館からは、橋本地域の納涼大会、体育祭、災害時避難訓練、また、八幡市防火推進連絡会が開催された消防操法大会に参加するなど、地域との交流を図りました。

5 役員会等の状況

① 評議員会の開催状況

開催年月日	出席者数	審議内容
平成24年5月24日	12名 (監事1名)	① 平成23年度事業報告(案)について ② 平成23年度収支決算(案)について ③ 介護職員処遇改善規程の一部改正(案)について ④ 職員(交付金の支給をうける者以外のもの)の処遇改善規程の一部改正(案)について ⑤ 土地の取得(案)について ⑥ 平成24年度収支予算補正(案)について ⑦ 次期評議員の選任について
平成24年6月1日	15名	① 理事の選任について ② 監事の選任について
平成24年8月9日	14名 (監事2名)	① 社会福祉法人八幡福祉協会定款の変更(案)について ② 平成24年度収支予算補正(案)について

平成 24 年 11 月 30 日	14名 (監事2名)	① 経理規程の一部改正(案)について ※中間決算報告
平成 25 年 3 月 23 日	11名 (監事2名)	① 平成24年度収支予算補正(案)について ② 平成24年度移行時積立金取崩の変更(案)について ③ 平成25年度事業計画(案)について ④ 平成25年度収支予算(案)について ⑤ 平成25年度移行時積立金取崩(案)について ⑥ 管理運営規程の一部改正(案)について ⑦ 就業規則の一部改正(案)について ⑧ 給与・退職金規程の一部改正(案)について

② 理事会の開催状況

開催年月日	出席者数	審議内容
平成 24 年 5 月 24 日	5名 (監事1名)	① 平成23年度事業報告(案)について ② 平成23年度収支決算(案)について ③ 介護職員処遇改善規程の一部改正(案)について ④ 職員(交付金の支給をうける者以外のもの)の処遇改善規程の一部改正(案)について ⑤ 土地の取得(案)について ⑥ 平成24年度収支予算補正(案)について ⑦ 次期評議員の選任について
平成 24 年 6 月 1 日	7名 (監事1名)	① 理事長の選任について ② 施設長の選任について ※理事長の職務代理者の指名について
平成 24 年 8 月 9 日	7名 (監事2名)	① 社会福祉法人八幡福祉協会定款の変更(案)について ② 平成24年度収支予算補正(案)について
平成 24 年 11 月 30 日	6名 (監事2名)	① 経理規程の一部改正(案)について ※中間決算報告
平成 25 年 3 月 23 日	4名 (監事2名)	① 平成24年度収支予算補正(案)について ② 平成24年度移行時積立金取崩の変更(案)について ③ 平成25年度事業計画(案)について ④ 平成25年度収支予算(案)について ⑤ 平成25年度移行時積立金取崩(案)について ⑥ 管理運営規程の一部改正(案)について ⑦ 就業規則の一部改正(案)について ⑧ 給与・退職金規程の一部改正(案)について

③ 監事監査の実施状況

平成 24 年 5 月 14 日、監事 2 名による監査を実施していただきました。

その結果、事業報告書等は、関連する法令及び通知に従い、当会の事業の執行状況を正しく示し、不正の点はないと認めていただき、また、事務局から提出した財産目録、貸借対照表及び収支計算書に関する書類等を確認され、指摘事項については至急に改善を図るよう、指摘がありました。

④役員会の開催(理事・監事・評議員)

開催年月日	出席者数	協議内容
平成 25 年 1 月 26 日	理事 監事 評議員 16 名	① 特養とショートの一休運営の取組み状況について ② 人事考課制度と新給与制度の取組み状況について ③ 看取り介護とたん吸引等の実施について ④ 財務の状況について ⑤ 館のホームページについて ⑥ 法人役員の館運営への関わり方等について

6 その他の状況

① 補助事業の状況

補助事業名	補助額 (円)	備考
民間社会福祉施設人向上補助金	2,500,000	京 都 府
人材育成・定着システム導入支援事業費補助金	264,000	〃
結核予防費補助金	19,217	〃
八幡市障害者サービス利用支援事業費補助金	226,800	八幡市

(合計額 3,010,017 円)

② 受託事業の状況

受託事業名	受託額 (円)	備考
在宅介護支援センター事業基本業務委託料	600,000	八 幡 市
介護予防事業委託料(はつらつ健康教室)	720,000	〃
高齢者等配食サービス委託料	2,013,700	〃
センター業務(実態把握)委託料	99,900	〃
センター業務(福祉用具購入支援事業)委託料	14,000	〃
センター業務(住宅改修支援)委託料	75,000	〃
介護予防サービス計画作成委託料	42,408	〃
認定調査委託料	108,150	八幡市等

(合計額 4,051,158 円)

③ 衛生教育の実施

年 月 日	参加者数	内 容
平成 24 年 7 月 18 日	30 名	めまいについて
平成 24 年 12 月 19 日	31 名	こんな時どうする?

④ 職員健康診断

年月日	検診内容	受診者数
平成 24 年 11 月 5 日～11 月 21 日	職員インフルエンザ予防接種	5 6
平成 24 年 10 月 24 日	職員健康診断（腰痛検診含む） ※当日未受診者は、医療機関にて実施	5 2
平成 25 年 3 月 4 日～3 月 8 日	職員健康診断（夜勤業務実施者）	2 5
平成 25 年 3 月 14 日	腰痛検診	3 2

⑤ 消防訓練の実施状況

年 月 日	時 間	備 考
平成 24 年 10 月 30 日	午後 3 時～	昼間訓練（消防署立会い、A E D 研修を併せて実施）
平成 25 年 3 月 5 日	午後 3 時～	夜間訓練（A E D 研修を併せて実施）

⑥ 職員研修の状況

（１）施設外研修

（人）

開催月	研修名	人数
4 月	介護の専門性と認知症ケア	1
5 月	新任職員研修	1
	介護保険サービス事業者等に係る集団指導	5
	社会福祉施設における労働災害防止研修会	1
6 月	コミュニケーションを円滑にするための接遇マナー研修	1
	社会福祉施設開設・経営実務セミナー	1
	障害福祉サービス事業者等に係る集団指導	1
7 月	リスクマネジメント&メンタルヘルス	1
	近畿青年経営者会 勉強会	1
	民間社会福祉施設長研修会	1
	近畿老人福祉施設研究協議会	4
	福祉職のためのコーチング能力向上研修	1
9 月	社会福祉施設経営者セミナー	1
	産業医・衛生管理者等合同研修会	1
10 月	O J T リーダー養成研修	1
11 月	青年経営者大会	1
	レベルアップセミナー	1
	関節リウマチ研修会	1
	防火管理者研修	1
	ケアマネ研修	2
12 月	コーチング研修	1

	高齢者福祉施設の大規模災害対策セミナー	1
1月	経営戦略セミナー	1
	摂食嚥下部会研修会	1
	身体拘束ゼロ推進研究委員会	1
	経腸栄養セミナー	1
2月	全国老人福祉施設研究会議	1
	老人福祉施設等職員研修	4
	ケアマネ研修	1
	栄養学術講習会	1
	労働災害防止セミナー	1
3月	栄養ケアマネジメント研修会	1
	問題を解決するための支援計画を作成する	1
	在宅利用者の医療的処置と観察入門	2
	地域ケアセミナー	2
	看護職・介護職リハビリテーションステップアップ研修	2
	古武術式介護術	2
	在宅における自立支援の介護講習会	1
	介護食セミナー	1
その他	キャリアアップ研修	3
	介護福祉士実習指導者講習会	1
	医療・介護連携強化合同研修会	3
	管理栄養士スキルアップセミナー	1
合 計		62

(2) 施設内研修

開催年月日	研 修 名	参加人数
平成 24 年 8 月 24 日	コミュニケーション研修	38 人
平成 24 年 11 月 21 日	第 10 回職員事例研究発表会	38 人
平成 25 年 1 月 22 日	メンタルヘルス研修	29 人
平成 25 年 1 月 15 日 平成 25 年 2 月 15 日	交通安全研修	39 人
平成 25 年 3 月 15 日	人権研修	30 人
平成 24 年 4 月 11 日 平成 24 年 7 月 11 日 平成 24 年 9 月 12 日 平成 25 年 1 月 9 日	人事考課の考課者研修	対象職員 13 人

⑨ 研修（実習）受入状況

（１）介護福祉士現場実習

京都女子大学	2名	平成25年2月5日～2月21日
京都福祉専門学校	2名	平成24年11月5日～11月17日
	2名	平成25年2月4日～3月2日
京都医療福祉専門学校	2名	平成24年12月3日～12月18日

（２）介護職員基礎研修課程

京都YMCA国際福祉専門学校	1名	平成25年1月21日～2月1日(特養) 平成25年2月18日～11月21日(デイ)
----------------	----	----------------------------------------------

（３）八幡市内学校関係

京都八幡高校	1年生2名	平成24年7月23日～7月27日(デイ)
	1年生2名	平成24年10月3日～10月15日(デイ)
	2年生2名	平成24年5月28日～6月5日(特養)
	2年生2名	平成24年10月3日～10月15日(特養)
	3年生2名	平成24年6月27日～7月18日(特養)
男山第二中学校	2年生2名	平成24年6月7日～6月8日(デイ)

6 各事業所の事業報告

① 特別養護老人ホーム事業報告

1 入所者主体のサービス提供について

入所者一人ひとりに応じた介護サービスを行うために、定期的に検討会議（ケア会議、サービス担当者会議、介護室会議）等を実施し、日々変化する入所者の状態を全職員が把握できる環境を整え、また、ケアプランについても、各職員が少人数の入所者を受け持ち、実施状況の記録及び把握に努めました。

2 各研究班の取り組み・食事介助及び食後のケアの実施について

ゆとりをもって食事をしていただくために、食後の臥床介助の時間の変更や、口腔ケアの充実等業務の変更を行い、また、感染症予防の観点から月間目標を掲げ、食前の手洗い・消毒の徹底を行いました。

入浴については、入所者のADL(日常生活動作)及び体調に応じた入浴方法を随時研究班やケース会議等で検討し、ゆとりある入浴介助を心掛けました。

排泄介助については、トイレ誘導を行っている入所者の排泄状況を把握するために、排泄チェック表のより一層の活用と、定時及び随時のトイレ誘導の充実、また、数名ですがベッド上でのオムツ対応の方を、体調面等考慮した上でトイレでの排泄介助が出来

るように取り組みました。

レクリエーションについては、毎月の誕生会をはじめ、四季折々の外出、花火大会、運動会、年忘れ会、もちつき大会、お菓子作り等を実施し、楽しんでいただきました

3 介護職員によるたん吸引等の実施

夜間帯のたん吸引については、その必要の高い入所者を事前に介護室会議や委員会等で協議・検討し、入所者及びご家族の同意を得た上で、研修を終了し認定を得た介護職員が嘱託医及び看護師と連携し、一定の条件の下で実施しました。

4 看取り介護の実施について

看取り介護のニーズが高まる中、入所者等の要望もあり当施設においても実施に必要な環境の整備に取り組み、平成 24 年度は 8 名の方の看取り介護を実施しました。

(医務室関係)

介護職員と絶えず密接な連絡を図り、より良い介護、安心した施設生活が送れるよう支援し、適時適切な対応を図る等、入所者の健康管理に努めました。

平成 24 年度より本格的に取り組みました口腔内のたん吸引及び胃ろうによる経管栄養の実施については、嘱託医と連携を図り、対象の入所者に対して適正に行うことができました。

また、看取り介護の取り組みについても、入所者家族、嘱託医、介護職員と連携を図り、家族等の要望に沿ったケアが提供できるように取り組みました。

平成 25 年度より本格実施となる特養・ショートの一体化に向けて、医務室内でも入所者・利用者のニーズに沿ったサービスが提供できるように勤務時間や業務内容等を検討し、サービスの質の向上に向けて取り組みました。

(調理室関係)

食べておいしく、安全な食事を提供するために、職員一人一人が意識向上に努め、気の緩みやいい加減な気持ちをなくし、すべての業務に細心の注意を払って行うことにより、重大な事故等の発生もなく、入所者、利用者の皆様に「おいしい」と言っていただける食事を提供することができました。

具体的な取り組みとしては、視覚嗅覚も満足でき楽しみの持てる食事や定期的にイベント食を提供できるように、年間行事予定を年度当初に作成し、給食委員会にて各部署に配布しました。その計画に基づき、季節の松花堂弁当・五感で食べる食事・東北応援ウィーク・日本全国ご当地メニュー等を提供しました。今後はホームページの「お知らせ」等で情報を発信していけるように取り組んでいきます。

入所者等の状況

(1) 旧措置者と介護保険入所者の割合

年月日（現在）	旧措置者	介護保険施行後入所者	介護保険施行後入所者率
平成22年3月31日	6人	64人	91%
平成23年3月31日	5人	65人	93%
平成24年3月31日	4人	64人	94%
平成25年3月31日	2人	64人	97%

(2) 退所状況 (人)

年月日（現在）	死亡	解約の申出	合計
平成22年3月31日	8	6	14
平成23年3月31日	8	5	13
平成24年3月31日	11	5	16
平成25年3月31日	15	5	20

(3) 要介護度の状況 (人)

年月日 （現在）	要介護度					平均要介護度
	1	2	3	4	5	
平成22年3月31日	0	7	18	20	25	3.90
平成23年3月31日	1	8	18	16	27	3.86
平成24年3月31日	0	6	19	20	23	3.88
平成25年3月31日	0	7	16	20	23	3.9

(4) 入院状況

年度	実人数	延入院日数	入院期間	1人平均入院日数
21	37人	2,156日	1日～148日	58.3日
22	39人	1,838日	1日～193日	47.1日
23	47人	2,134日	1日～181日	45.4日
24	54人	1,570日	1日～186日	29日

(5) 介護保険者別入所状況 (人)

保険者	平成25年3月31日現在の状況				
	八幡市	京都市	枚方市	京田辺市	合計
人数	56	2	6	2	66

(6) 利用実績 (人)

年度	延入所者数	一日平均入所者数	備考
21	23,103	63.3	稼働率 90.4%
22	23,534	64.5	稼働率 92.1%
23	22,896	62.7	稼働率 89.6%
24	23,261	63.7	稼働率 91%

(7) 入所者検診状況 (人)

年月日	検診内容	受診者数
平成 24 年 10 月 11 日	胸部レントゲン撮影 在館 69 名 (入院先撮影者等 10 名)	59
平成 24 年 11 月 29 日~1 月 4 日	入所者インフルエンザ予防接種 ※入院中の入所者については、入院 先の病院で接種されています。	57

(8) 面会状況 (人)

年度	年間延人数	一月平均	一日平均
21 年度	3,330	277.5	9.1
22 年度	3,195	226.3	7.5
23 年度	2,216	184.5	6
24 年度	3,272	272.6	8.9

(9) 行事等実施状況

開催日	行事名	開催日	行事名
8 月 5 日	花火大会	12 月 20 日	年忘れ会
9 月 16 日	敬老祝賀会	12 月 27 日	もちつき大会

(10) 入所受付状況 (人)

年度	人数	一月平均	備考
21 年度	75	6.2	
22 年度	72	6.0	
23 年度	83	6.9	
24 年度	53	4.4	

(11) 入所待機者数 (人)

年月日 (現在)	人数
平成 22 年 3 月 31 日	2 9 4
平成 23 年 3 月 31 日	3 2 0
平成 24 年 3 月 31 日	3 3 6
平成 25 年 3 月 31 日	2 9 3

② (予防) 短期入所生活介護事業所事業報告

短期入所介護計画に基づき、利用者一人ひとりの状態に沿ったサービス提供（日常生活上の支援及び機能訓練等）に努めました。

サービス担当者会議へ積極的に参加し、自宅での様子や利用期間中の様子、利用に関する課題について情報交換を行いました。

稼働率の改善に向けての取り組みについては、新規利用の依頼があった場合には、速やかに面接・契約を済ませ、利用して頂きました。

特養の空きベッドの有効活用や、ショートステイのベッドが満床時や緊急利用の希望についても、積極的に対応しました。また、ショートステイの空き状況（2カ月分）を毎月居宅介護支援事業所に連絡することにより、ショートの利用率改善に努めました。

特養、ショート管理運営体制の一体化に向けては、一体化した際のシミュレーションを行い、終日ショートホールで過ごして、問題点・改善点を会議等を出し合い業務改善を行いました。また、利用者の方からの要望や意見も汲み取りながら行いました。

日中のケアの在り方や職員の配置、利用者の情報共有等どのようにするか、介護室職員と連携を取りながら一体化に向けてスムーズに移行できるように努めました。

利用状況

(1) 短期入所生活介護 (人)

年度	年間	月平均	一日平均	備考
21年度	4,603	383.6	12.6	
22年度	4,471	372.6	12.2	
23年度	4,797	399.7	13.1	
24年度	4,151	345.9	11.4	

(2) 介護予防短期入所生活介護 (人)

年度	年間	月平均	一日平均	備考
21年度	61	5.1	0.17	
22年度	163	13.5	0.47	
23年度	99	8.25	0.27	
24年度	95	7.91	0.26	

(3) 年間利用稼働率(短期入所・介護予防短期入所・身障短期入所) 定員14名

年度	年間	月平均	一日平均	稼働率
23年度	5,096	424.6	13.92	99.4%
24年度	4,465	372.0	12.23	87.3%

③ (予防)通所介護事業所事業報告

平成24年度は、介護保険制度の改正に伴いサービス提供時間(当事業所で過ごしていただく時間により利用者負担額が変わる)が変更となったため、利用者及び家族への説明を行いました。また、サービス提供時間の変更に伴い、業務の見直しを行いました。

入浴に関しては、1日を通してのサービス提供としていましたが、サービス提供時間の変更に伴い、利用者の人数に応じて半日～1日の提供としました。特養とショート管理運営体制の一体化にむけて、年度途中からは無理のない範囲で午前中のみ入浴としました。

目標としていたQOL(生活の質)の向上では、口腔ケアに取り組みました。昼食前にビデオを見ながら職員と一緒に口腔体操を毎日行うことで、唾液の分泌増加、咀嚼機能の向上、また、食後には、歯磨き、うがいについてよりきめ細かく実施しました。その結果、誤嚥の防止につながり、誤嚥による事故等はありませんでした。

機能訓練については、下肢筋力アップを目標に健脳体操、健脚体操を行いました。

また、看護師による個別の機能訓練も実施した結果、歩行が安定し今年度は事故につながる転倒もなくサービスを提供することができました。

レクリエーションでは、月間ごとの取り組みを決め、利用者にプログラムを選択してもらえるようにしました。毎月全体で大きな作品を作り飾る事で、利用者の意欲も高まり、利用者同士で相談し合ったり、教え合ったりする効果も見られました。

また全体のプログラムだけではなく、個人で出来るドリルを作成し、自らやりたいと思って頂けるよう工夫しました。

レクリエーションの一環で、おやつ作りも積極的に取り入れました。利用者の反応は、個々に役割があることで、いつもは参加されない利用者もやってみたいと意欲的になられ、大変好評でした。

外出レクでは、雨天でも参加できるようドライブを中心にした結果、今まで行けなかった遠方まで足をのばすことができました。

利用者満足度調査(アンケート)については、入浴や食事等サービスの内容については7割以上の方が満足されています。職員の対応及び意見、苦情が伝えやすいかの問いに対しては9割以上の方が満足と回答がありました。自由記載ではサービスを利用するようになって元気になった、楽しみにしているとの意見が多くありました。

改善が必要な意見としては、名札が付いていないので名前がわからない、衣類や物品の管理については、他人の持ち物を持って帰る、持ち物が無くなる事があるとの

意見がありました。

アンケート結果については、できる限り早急に改善できるように取り組んでいきます。

利用状況

(1) 通所介護

(人)

年度	年間	月平均	一日平均	備考
21年度	4,032	336.0	13.0	
22年度	4,050	337.5	13.1	
23年度	4,138	344.8	13.56	
24年度	4,266	355.5	13.85	

(2) 介護予防通所介護

(人)

年度	年間	月平均	一日平均	備考
21年度	996	83.0	3.8	
22年度	998	83.2	3.9	
23年度	953	79.4	3.1	
24年度	734	61.1	2.29	

(3) 通所介護・介護予防通所介護 合算

年度	年間	月平均	一日平均	備考
23年度	5,091	424.2	16.66	
24年度	5,000	416.6	16.23	

外出行事の状況

年月日	行き先等	参加人数	備考
平成24年4月5~11日	お花見外出 一口、枚方カントリー	35人	
平成24年11月12~24日	秋の外出 宇治 くろんど池 カフェ	36人	
平成25年3月4~8日	梅花見 城陽青谷等	38人	

④ 在宅介護支援センター事業報告

八幡市から委託を受け、地域の相談窓口として、利用者及び家族からの相談に積極的に関ることができました。

八幡市からの委託業務に関しても適正に実施できました。

(1) 相談業務実施状況 (人)

年度	年 間	月平均	備考
21年度	92	7.7	
22年度	81	6.7	
23年度	77	6.4	
24年度	91	7.6	

(2) 高齢者の実態把握等実施状況 (件)

年度	実態把握件数	福祉用具購入支援数	住宅改修支援数
21年度	45	13	21
22年度	56	11	30
23年度	39	12	36
24年度	37	30	14

(3) 配食サービスの実施状況

年度	人数	延べ食数
21年度	283人	4,671食
22年度	312人	4,937食
23年度	277人	3,998食
24年度	200人	3,098食

(4) 介護予防事業開催状況

年度	開催回数	利用延べ人数	1回平均人数
21年度	24回	387人	16.1人
22年度	24回	377人	15.7人
23年度	24回	398人	16.6人
24年度	24回	362人	15.1人

⑤ 居宅介護支援事業所事業報告

利用者及び家族からの依頼又は関係機関からの紹介により新規利用の受け入れをしました。サービス提供事業所と連携を図り、公正中立にサービス調整を行いました。

介護保険制度の改正及び報酬改定に伴い、利用者及び家族に対して情報提供を行いました。

専門研修及び八幡市老人福祉施設連絡協議会の開催する研修会に積極的に参加し、情報収集や自己研鑽に努めました。

苦情については、家族等の意見を十分に伺い、適切に対応しました。

ケアプラン作成、代行申請状況

年度	ケアプラン		代行申請		備 考
	件数	月平均	件数	月平均	
21年度	573	47.8	18	2.3	
22年度	668	55.6	33	2.8	
23年度	732	61.0	15	1.3	
24年度	719	59.9	11	0.9	

⑥ 身体障害者短期入所事業所事業報告

実利用者人数は3名でしたが、内2名は介護者の負担軽減を目的に、毎月定期的に利用していただきました。

利用状況

年度	実人数	延べ日数	備 考
21年度	5人	138日	
22年度	1人	142日	
23年度	4人	201日	
24年度	3人	219日	

7 評議員・理事・監事等名簿

(平成25年3月31日現在)

役職名	氏名	就任年月日	任期
理事長	評議員・理事 小堀 重男	平成24年6月1日	平成26年5月31日
職務代理者	評議員・理事 小島 廣政	〃	〃
職務代理者	評議員・理事 田中 貞雄	〃	〃
	評議員・理事 中西 久子	〃	〃
	評議員・理事 植村 吉博	〃	〃
	評議員・理事 道本 俊規	〃	〃
施設長	評議員・理事 吉田 高芳	〃	〃
	評議員 宇都宮美恵子	〃	〃
	評議員 柴山 敏子	〃	〃
	評議員 田部 晴雄	〃	〃
	評議員 松崎 祥三	〃	〃
	評議員 寺村 紀子	〃	〃
	評議員 本郷 俊明	〃	〃
	評議員 徳田 竹司	〃	〃
	評議員 中川 晶勝	〃	〃
	監事 森川 修巳	平成24年6月1日	平成26年5月31日
	監事 大高 友紀	〃	〃

苦情解決第三者委員	北村 郁子	
-----------	-------	--